

中坂会長が留任 工法普及に注力

タイルフィックス工業会

タイルフィックス工業会は5月23日、東京・千代田区のホテルグランドパレスで第5回総会を開催した。

審議された議案はすべ



て可決承認された。平成26年度の事業計画は、① 施工技術講習会の開催および技術指導の新技术・施工技術の研究開発② タイルフィックス工法の広販推進——など。役員改選では、中坂勇二会長が留任となった。

総会終了後は日本大学工学部・出村克宣教授による記念講演「ロハスの工学」が行われた。その

後は会場を移して懇親会が開かれ、中坂会長（写真）は「当工業会は4年目と日は浅いが、タイルフィックス工法が少しずつ右肩上がりになっていく。関係各位には引き続きご支援をお願いした」と挨拶。難波建築研究室内・難波進太郎代表、メーカーを代表して東邦建材・野口典由社長、来賓の住宅リフォーム・紛争処理研究所の伊藤弘所長の挨拶に続いて、建築研究振興協会・上村悦郎顧問が乾杯の音頭を取り、歓談に移った。